

序 言

本会前会長後藤齊教授は2021年3月末をもって東北大学大学院文学研究科を定年によりご退職されることとなった。先生は1991年に助教授として東北大学文学部に着任され、2004年に教授に昇任されて、長年にわたり東北大学文学部・文学研究科における言語学の研究と教育にご尽力されて来られた。

諸言語・言語学・言語史・言語学史および隣接分野に対する該博な知識に裏打ちされたロマンス語学およびエスペラント学のご研究を背景に、日本語コーパス言語学という新しい分野の成立と進展に大きく寄与された。また、日本ロマンス語学会において、2015年からは副会長として、2019年からは会長として、日本におけるこの分野の研究をリードされてもおられる。

先生のこれまでのご貢献に感謝するため、本号を先生の退職記念号とし、先生の後進に当たる人々に寄稿をお願いしたところ、多くの方からの論考を掲載できることとなった。このように充実した論集にすることができたことに、寄稿して頂いた方に心からお礼申しあげたい。

後藤先生には今後とも健康に留意されて充実した日々をお送りなさるようお祈りいたします。

小泉政利